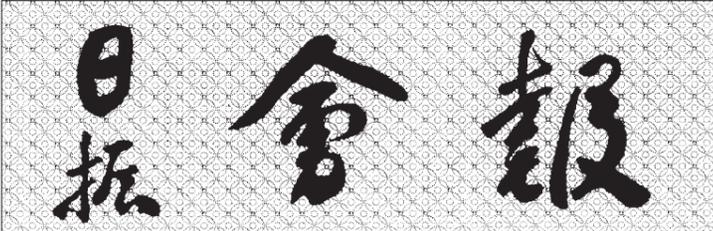


 日本自転車振興会 (KEIRIN) は JOC 及び日本代表選手を支援しています。	 日本自転車振興会		号 外
			発行所 日本自転車振興会 東京都千代田区 六番町4番地6 電話 03(3239)9422
			発行人 倉升 善徳 編集人 越後谷 修



## 平成20年度補助事業計画について

平成20年3月31日

(財)日本自転車振興会

平成20年度における本会の自転車等機械工業振興補助事業計画及び公益振興補助事業計画につきましては、経済産業大臣の認可を得ましたので、その概要をお知らせいたします。

なお、本補助事業につきましては、「自転車競技法」に基づき、競輪の売上金の一部をもって行われております。

### 自転車等機械工業振興補助事業

#### 基本的な補助方針

従来から経済社会情勢の変化に応じ、毎年度補助方針の内容の見直しを行ってきたところであるが、競輪の売上が減少し、補助財源が厳しさを増す中において、より一層効果的かつ効率的に事業を実施する必要性が高まってきていること等にかんがみ、平成20年度は、以下のような方針を踏まえ、補助対象事業の重点化を図りながら、競輪の活性化にも配慮しつつ、透明性・公平性の一層の向上を図り、最大限の成果が得られるよう努めるものとする。

(1) わが国の経済は、業績が好調な企業を中心に設備投資が拡大し、収益が改善するという好循環により、戦後最長となる息の長い景気拡大が続いている。機械工業においても、新規設備投資の拡大やイノベーションの加速による最先端設備の導入により、緩やかな上昇傾向が続いている。

しかしながら一方において、わが国は世界に類を見ない速さで少子・高齢化が進み、人口減少への対応が迫られている。加えて、グローバル経済化の中で激化する国際競争、資源・エネルギーの安定供給確保、環境制約、地域や企業規模による業績のばらつき等解決すべき課題は多い。

こうした中で、わが国の機械工業が引続き強い国際競争力を維持するとともに、人口減少の下でも持続的かつ安定的に成長していくためには、ヒト(人材)、モノ(生産手段・インフラ)、カネ(金融)、ワザ(技術)、チエ(経営力)の各分野においてさらなるイノベーションを進めていくことが重要である。

(2) 平成20年度における機械工業振興補助事業は、こうした現状認識に加え、近時、売上げが回復する兆しも若干見られる中ではあるが、いまだ競輪を取り巻く環境が厳しい状況にあることから、競輪の活性化に資する事業について積極的に採択するとともに、国の「経済財政改革の基本方針2007(骨太の方針)」、「経済成長戦略大綱」、さらに総合科学技術会議、知的財産戦略本部、IT戦略本部等の動向を十分に踏まえ、今後とも機械工業が積極的な事業展開を図り、わが国の経済構造改革の推進、経済活力の向上等を実現していくため、下記により行うこととする。

なお、事業の実施にあたっては、補助財源が限られている状況の中において、より一層効果的かつ効率的に事業を実施する必要性が高まってきていること等にかんがみ、補助対象事業の重点化を図りながら、競輪の活性化にも配慮しつつ、透明性・公平性の一層の向上を図り、最大限の成果が得られるよう努めるものとする。

(3) 日自振の補助事業は、競輪の売上金の一部を広く社会に還元することを目的とするものである。従って、本補助事業については、全国的な視野に立ち、競輪の売上金の一部を財源とすることを明示しつつ、国等の事業を質的・量的に補完するため、その支援が及びにくい分野・事業を中心に機動的かつきめ細かい支援を行ってきている。

補助財源が限られている中、引続き効果的かつ効率的な補助事業の実施に努める必要があることから、平成20年度の補助要望案件については、本補助事業の位置付けを十分に踏まえ、国等の事業との役割分担を明確にしつつ、厳正な審査を行うものとする。

具体的には、国の取組みよりも先駆的な取組みが必要となる調査研究や技術開発、国による本格的な研究開発の前段階に当たる技術シーズの研究、国よりも更に機動的かつきめ細やかな地域の中小企業の支援等の補助事業を進めていくものとする。

補助事業計画

上記補助方針に基づき作成された平成20年度事業計画の概要は以下のとおりです。

自転車等機械工業振興補助事業

1. 補助対象事業別の補助概要(総括)

(単位:千円)

補 助 対 象 事 業	件数	補助金限度額
(1) 機械工業における構造改革の推進のための事業環境の整備	49	7,768,750
(2) 地域の機械工業と中小機械工業の事業展開の促進	58	1,211,831
(3) 機械工業における循環型経済社会の構築に向けた取組みの促進	10	366,732
(4) 機械工業における国際交流の推進	21	1,574,725
合 計	138	10,922,038

2. 補助対象事業別の概要

(1) 機械工業における構造改革の推進のための事業環境の整備

機械工業において、事業環境を整備し、新規事業の創出、高付加価値化等により構造改革の推進を図ることに資する事業

先端的な技術開発を推進する事業

[1,238,230千円 (財)国際超電導産業技術研究センター 他11件]

コンテンツやデザインを含む知的財産の創出、保護、流通・活用、事業化を推進する事業

[124,270千円 (財)デジタルコンテンツ協会 他4件]

製品・部品等の標準化、安全性の向上及び付加価値の向上を推進する事業

[260,546千円 (財)日本規格協会 他1件]

IT社会への対応、事業活動の効率化を推進する事業

[2,056,342千円 (財)流通システム開発センター 他12件]

技術・技能の向上や継承、就業能力の向上等人材育成を推進する事業

[147,329千円 (社)日本工作機械工業会 他6件]

その他新規事業の創出、高付加価値化の推進等による構造改革の推進に特に資する事業

[3,942,033千円 (財)バイオインダストリー協会 他9件]

(2) 地域の機械工業と中小機械工業の事業展開の促進

機械工業において、企業がその地域の特性を活かした事業活動等を展開し、また、中小企業が事業基盤の強化、新たな事業展開等を図ることに資する事業

地域における産業振興や事業活動推進のための事業

[48,417千円 (財)四国産業・技術振興センター 他5件]

中小機械工業の創業、新規事業展開、連携、経営革新を推進する事業

[38,390千円 (財)全国中小企業情報化促進センター 他4件]

中小機械工業の地域の特性を活かした事業活動を推進するための公設工業試験研究所等における機械等設備拡充事業

[578,333千円 青森県 他39件]

その他地域の特性を活かした事業活動等の展開や中小企業の事業基盤の強化、新たな事業展開等に特に資する事業

[546,691千円 (財)関西文化学術研究都市推進機構 他6件]

(3) 機械工業における循環型経済社会の構築に向けた取組みの促進

機械工業において、循環型経済社会の構築を図る観点から、環境・リサイクル・エネルギー問題等の課題への取組みを推進することに資する事業

省エネルギーの推進、新エネルギーの開発その他地球温暖化対策に資する事業

[165,319千円 (財)地球産業文化研究所 他3件]

生産、流通等の実態に応じたリデュース(減量化)、リユース(再利用)、リサイクル(再資源化)への取組

みを推進する事業

[16,442千円 (社)プラスチック処理促進協会 他1件]

その他環境・リサイクル・エネルギー問題等の課題への取組みの推進に特に資する事業

[184,971千円 (社)日本機械工業連合会 他3件]

(4) 機械工業における国際交流の推進

機械工業において、国際交流を推進することに資する事業

業種別又は国・地域別の国際経済交流を推進する事業

[175,396千円 (財)交流協会 他6件]

貿易・投資の高度化及び円滑化を図る事業

[527,758千円 (財)国際貿易投資研究所 他6件]

海外市場の動向に関する情報収集及び対外広報を図る事業

[32,521千円 (財)国際情報化協力センター 他1件]

その他国際交流の推進に特に資する事業

[839,050千円 (財)自転車産業振興協会 他4件]

上記補助事業のうち平成20年度補助方針の重点項目に該当する主な事業の概要

1. 競輪の活性化に資する事業を含む自転車に関する事業の振興

[9件 5,764,186千円]

自転車産業活性化のための基盤強化等補助事業

自転車産業の活性化を図るため、自転車専門店後継者育成支援、自転車総合安全対策等の実施事業

[273,562千円 (財)自転車産業振興協会]

車両情報システムの研究開発等補助事業

車両競技の新企画に対応した車両情報システムの研究開発事業

[1,586,399千円 (財)車両情報センター]

自転車及び自転車関連施設に関する研究開発等補助事業

自転車の利用機会増大・近未来自転車及び夢の自転車研究開発等事業

[23,557千円 (財)自転車センター]

2. わが国産業の国際競争力強化につながる、新産業分野等における先端的な研究開発及び高度な部品・材料産業やものづくり基盤産業の強化

[23件 1,837,965千円]

超電導技術振興のための普及啓発等補助事業

エネルギー・電力分野等における超電導技術の応用についての普及啓発等

[30,184千円 (財)国際超電導産業技術研究センター]

光産業の戦略的事業展開のための調査研究等補助事業

先端的な光技術の開発・新事業の展開支援の推進等

[57,462千円 (財)光産業技術振興協会]

機械工業における技術開発動向の調査等補助事業

新素材・代替素材の早期実用化を図るための調査研究等

[419,022千円 (社)日本機械工業連合会]

機械システムに関する調査研究等補助事業

非鉄金属スクラップの高度分類、選別技術に関する調査研究等

[491,469千円 (財)機械システム振興協会]

3. 「人材立国」の実現に向けた技術・技能の向上や熟練技能の継承、職業能力形成の強化

[5件 125,959千円]

消費者・環境志向型人材育成補助事業

消費生活アドバイザーという消費者・環境志向に応じた人材の育成

[5,023千円 (財)日本産業協会]

産業デザイン広報活動等補助事業

産業デザインの戦略的活用、人材育成等

[71,469千円 (財)日本産業デザイン振興会]

4. コンテンツやデザインを含めた知的財産の戦略的活用、模倣品対策等の推進

[5件 134,048千円]

デジタルコンテンツの保護・活用に関する調査研究等補助事業

映像製作・表示に関する調査研究、デジタルコンテンツ制作先端技術応用調査研究等  
[19,478千円 (財) デジタルコンテンツ協会]

知的財産問題に関する調査研究等補助事業  
知的財産の創造・保護活用、アジア地域の模倣品・海賊版対策に関する知的財産実態調査等  
[43,208千円 (財) 知的財産研究所]

青少年の創造性開発及び知的財産に関する普及啓発等補助事業  
青少年等の創造性開発育成及び知的財産についての知識と意識向上をめざした普及啓発等  
[29,507千円 (社) 発明協会]

5. IT経営の実現による生産性の向上、個人情報の保護・情報セキュリティの強化等IT社会における安全・安心の確保  
[14件 484,592千円]

情報化推進に関する調査研究等補助事業  
IT経営の総合評価及び情報セキュリティ対策に関する調査研究等  
[257,572千円 (財) 日本情報処理開発協会]

流通システムの情報化推進等補助事業  
地域小売・卸等協働POS活用モデルの開発  
[11,877千円 (財) 流通システム開発センター]

ニューメディア情報システム開発等補助事業  
情報システムの開発推進等によるビジネスプロセスの構造改革の促進  
[130,880千円 (財) ニューメディア開発協会]

6. 中小機械工業の再生・再起業の推進、機械工業関連サービス産業の革新、広域かつ広範囲な連携による地域の自立と競争力強化  
[52件 783,656千円]

地域における戦略産業イノベーション推進補助事業  
九州地域における機械工業の技術高度化、国際競争力の強化及び新事業の創出等  
[17,565千円 (財) 九州産業技術センター]

公設工業試験研究所の設備拡充補助事業  
公設工業試験研究所の設備拡充  
[578,333千円 北海道他 39件]

7. 低炭素社会、循環型社会、自然共生社会の構築、地球環境の保全、あわせて原油・原材料の安定供給の確保  
[11件 370,460千円]

使用済プラスチックのリサイクルに関する技術開発等補助事業  
使用済みプラスチック(廃積層樹脂フィルム)の燃料利用への技術開発、実験、調査等  
[7,479千円 (社) プラスチック処理促進協会]

循環型社会の形成に関する調査研究等補助事業  
廃棄物処理・再資源化促進のための調査・情報提供等  
[8,963千円 (財) クリーン・ジャパン・センター]

水資源の有効活用のための研究開発等補助事業  
水処理関連技術及び水の循環再利用等の技術開発  
[8,065千円 (財) 造水促進センター]

8. 21世紀の成長センターであるアジア諸国との情報通信ネットワークを含む連携強化と積極的なグローバル戦略の推進  
[15件 1,203,090千円]

日中貿易経済交流補助事業  
経済技術交流事業及び中国産業実情調査事業等  
[78,499千円 (財) 日中経済協会]

貿易・投資円滑化のための国際交流推進等補助事業  
アジア地域を含む諸国との連携を強化し、貿易・投資の円滑化を促進  
[29,376千円 (財) 貿易研修センター]

特殊関税等制度に関する調査研究等補助事業  
アンチダンピング・セーフガード措置等制度に関する調査研究等  
[52,641千円 (財) 国際貿易投資研究所]

#### 基本的な補助方針

#### 公益事業振興補助事業

従来から経済社会情勢の変化に応じ、毎年度補助方針の内容の見直しを行ってきたところであるが、平成20年度は、限られた財源を有効活用し、より一層効果的かつ効率的に事業を実施するため、補助対象事業の重点化を図りながら、競輪・オートレースの活性化にも配慮し、最大限の成果が得られるよう努めるものとする。

(事業の重点等)

平成20年度における公益事業振興補助事業は、体育、医療・公衆衛生、文教・環境等公益の増進(以下「公益の増進」という。)社会福祉の増進に関する事業、非常災害の援護等に関する事業及び地域振興に関する事業の分野において実施するものとする。

その際、自転車施設の整備事業、自転車のスポーツの啓発普及又はイベントの振興のための事業、子どものための自転車競技大会の開催又は普及事業、生活習慣病(メタボリックシンドローム等)の一次予防としての肥満対策に係る事業、親と子の世代間交流事業、地域の文化・あそび等の体験学習による子どもの健全育成事業、引きこもりに関する相談又は相談員の育成、研修事業、犯罪等被害に関する相談又は相談員の育成、研修事業、更生保護に係る事業及び更生保護施設の整備事業、児童の事故防止及び犯罪被害の防止に関する調査研究又は啓発普及事業、地域公益バスの整備事業、公益の増進に係る事業で、競輪の理解増進にも資する事業、児童虐待防止に資する施設の整備事業、児童虐待の早期発見、早期対応に関する調査研究又は啓発普及事業、高齢者の健やかな地域生活のための施設の整備事業、高齢者の虐待の早期発見、早期対応及び高齢者の権利擁護に関する調査研究又は啓発普及事業、障害者の地域活動のための施設の整備事業、身体障害者補助犬の普及のための施設の整備事業、身体障害者補助犬の普及のための調査研究又は啓発普及事業、発達障害に関する啓発・普及、相談又は相談員の育成及び調査研究事業、自殺の予防に関する調査研究又は啓発普及事業、社会福祉の増進に係る事業で、競輪の理解増進にも資する事業を積極的に採択するとともに、近時、競輪を取り巻く環境が厳しい状況にあることにかんがみ、これらの理解増進にも資する事業については、特に積極的に採択することとする。

(国等の事業との役割分担の明確化等)

補助事業は、競輪の売上金の一部を広く社会に還元することを目的とするものである。かかる観点から、本補助事業では、全国的な視野に立って、競輪の売上金の一部を財源とすることを明示しつつ、国等の事業を質的・量的に補完することを目的として、その支援が及びにくい分野・事業を中心に機動的かつきめ細かい支援を行っている。限られた財源を有効活用し、従来にも増して効果的かつ効率的な補助事業の実施に努める必要があること等から、平成20年度の補助要望案件については、上記のような国等の事業を質的・量的に補完するという本補助事業の位置付けを更に徹底して、国等の事業との役割分担を明確にしつつ、厳正な審査を行うものとする。

なお、国又は地方公共団体が行う事業、国又は他の公営競技関係団体等の補助を受ける事業は、補助の対象としない。

#### 補助事業計画

上記補助方針に基づき作成された平成20年度事業計画の概要は以下のとおりです。

#### 公益事業振興補助事業

#### 1. 補助対象事業別の補助概要(総括)

(単位:千円)

補 助 対 象 事 業	件数	補助金限度額
(1) 公益の増進	139	6,178,111
(2) 社会福祉の増進	396	2,611,362
(3) 非常災害の援護等	予算	150,000
(4) 地域振興	予算	150,000
合計	469	9,089,473

## 2. 補助対象事業別の概要

## (1) 公益の増進

## 重点事業

## ア. 体育

## (ア) 自転車施設の整備事業

サイクルスポーツを中心とした体育施設を整備し、自転車競技の普及奨励を図る。

[ 556,611千円 (財)日本サイクルスポーツセンター他1件 ]

## (イ) 自転車のスポーツの啓発普及又はイベントの振興のための事業

サイクリングを含めた国内の様々な自転車競技大会の開催、競輪を含めた自転車競技に関する広報等を通じて自転車の啓発普及を図る。

[ 1,201,591千円 (財)ツール・ド・北海道協会他14件 ]

## (ウ) 子どものための自転車競技大会の開催又は普及事業

小中学生を対象とした自転車技大会を開催し、自転車競技の普及促進を図る。

[ 14,770千円 (社)大阪スポーツマンクラブ他2件 ]

## イ. 文教・環境

## (ア) 親と子の世代間交流事業

親子ふれあい太鼓教室の開催及び公演。家庭問題・非行問題の講演会の実施。

[ 1,521千円 (N)るんびに ]

## (イ) 地域の文化・あそび等の体験学習による子どもの健全育成事業

「親子名城見学会」を全国5城郭で実施。スタンプラリーの実施のため、「親子名城たんけん(地方版6種)」「日本100名城スタンプ帳(全国版)」の作成。

[ 10,779千円 (財)日本城郭協会他2件 ]

## (ウ) 引きこもりに関する相談又は相談員の育成、研修事業

引きこもり等予防の為にスポーツ(自転車)イベント(講演・相談あり)の開催。

[12,738千円 (N)日本教育振興協会他2件]

## (エ) 犯罪等被害に関する相談又は相談員の育成、研修事業

犯罪被害者やその遺族等からの電話相談に対する各種ケアを実施し、被害者が苦痛を乗り越え自力回復できるよう心のケアを行う。また、相談員の研修を行い育成を図る。

[ 11,765千円 (社)被害者支援都民センター ]

## (オ) 更生保護に係る事業及び更生保護施設の整備事業

罪を犯した者の更生を助けることを目的として、犯罪を予防し、平穏な地域社会を実現するため、更生保護事業法に定める更生保護事業を推進するための諸事業に加え、犯罪被害者への対応についての講習会も実施する。また、更生保護施設を建築整備する。

[ 248,456千円 (更)佐賀県恒産会他2件 ]

## ウ. 公益の増進に係る事業で、競輪の理解増進にも資する事業

## (ア) 競輪の本場、場外を使用して行う事業

サイクルツアー北九州メディアドーム2008大会実施及び前夜祭事業。

[ 11,426千円 (N)タウンモバイルネットワーク北九州他1件 ]

## (イ) 競輪の全国的広報及び全国的な見地からする調査研究事業

競輪の全国的広報事業

[1,103,002千円(財)日本自転車普及協会]

## 一般事業

## ア. 体育

## (ア) 青少年、高齢者又は障害者を対象としたスポーツの振興のための事業

働きながら学ぶ勤労生徒の全国スポーツ大会、青少年柔道選手権大会の開催を通じて、青少年の健全育成を図る。

[ 28,386千円 (財)全国高等学校定時制通信制教育振興会他2件 ]

## (イ) スポーツ大会(全国的な規模の大会に限る。)の開催事業

全国の専修学校で学ぶ生徒で競う高等課程スポーツ大会の開催、スキーマラソンの開催、市民生涯スポーツ大会等に支援することにより、スポーツの振興を図る。

[ 25,261千円 (N)エヌピーオー高等専修教育支援協会他3件 ]

## イ. 医療・公衆衛生

## (ア) 生活習慣病又は難病の基礎的研究に係る機器の整備事業

がん、難病等の基礎的研究機器を整備することによりその原因及び治療方法を確立することを目的とする。

[ 153,359千円 (財)日本心臓血圧研究振興会他6件 ]

## (イ) 検診車及び母子保健指導車の整備事業

胃部X線テレビ検診車、胃胸部併用X線テレビ等検診車の整備を行い、がん、結核、生活習慣病等各種の早期発見を目的とする。また、母子保健事業における訪問活動・広報活動を実施することにより、地域住民の健

康増進を図る。

[ 633,396千円 (財)日本対がん協会他27件 ]

## ウ. 文教・環境

## (ア) 文化の振興のための事業

若手音楽家による子供のための音楽祭の開催、ピアニストの育成、漢字教育の推進、文化財の保護、伝統的工芸品産業の振興等様々な形で文化の振興を図る。

[ 202,834千円 (財)サイトウ・キネン財団他14件 ]

## (イ) 青少年の健全育成に係る事業

将棋、囲碁、舞台芸術・交響楽等の鑑賞、また警察活動による殉職者・消火活動による死亡等の子弟に奨学金を支給をするなど、青少年の健全育成を図る。

[ 107,885千円 (社)日本将棋連盟他10件 ]

## (ウ) 動物の愛護と適正な飼養に関する啓発普及事業

動物の正しい飼い方・しつけ教室の開催。電話による飼養管理・健康相談。公共マナーの遵守と衛生管理についての小冊子、ウンチ袋の製作・配布を行う。

[ 9,974千円 (N)ワンワンパーティクラブ他1件 ]

## (エ) 自転車の安全かつ適正な利用の推進又は自転車駐車場の整備事業

駅周辺等における自転車駐車場の整備や海外への無償提供により、様々な地域で問題化している放置自転車の解消を図る。

[ 256,802千円 (財)自転車駐車場整備センター他2件 ]

## (オ) 交通安全対策又はこれに関する啓発普及事業

自転車安全教室の開催、ヘルメット着用の普及事業等を通して交通安全の意識の普及啓発を図る。

[ 41,578千円 (財)全日本交通安全協会他2件 ]

## エ. アからウ以外の事業で、公益の増進に特に資すると認められる事業

## (ア) 体育

オリンピック競技大会、国民体育大会への支援、ユニバーシアード競技大会への選手団派遣、様々なスポーツを通じて体育の振興を図る。

[ 392,910千円 (財)日本オリンピック委員会他2件 ]

## (イ) 医療・公衆衛生の向上

全国的医療機関並びに研究機関に対する機器整備、がん、並びに性感染症の予防に対する啓発普及等を通じて医療・公衆衛生の向上を図る。

[363,497千円 (福)恩賜財団済生会他12件]

## (ウ) 文教、環境

映画祭、多重債務者に対する電話相談等、教諭師及び篤志面接委員の研修、消防対策の普及等様々な事業を通じて文教、環境の公益の増進を図る。

[789,570千円(財)全国防犯協会連合会他12件]

## (2) 社会福祉の増進

## 重点事業

## ア. 児童

## (ア) 児童虐待防止に資する施設の整備事業

虐待を受けた子供や乳児期から過度に不適切な養育体験で育ってきた子供達には、情緒発達のおくれや偏りがみられることがあり、そのような子供達を治療するための施設として情緒障害児短期治療施設があるが、そのような子供達を、地域の学校で教育を受けるには、さまざまな困難があり、受け入れられないことがある。そこで、これらの子供達を教育する施設として、情緒障害児短期治療施設付属学習施設の整備を行う。

[ 75,007千円 (福)虎伏学園他1件 ]

## (イ) 児童虐待の早期発見、早期対応に関する調査研究又は啓発普及事業

障害児虐待の現状と予防及び早期発見を目的とした広報、研修等を行う。

[ 18,281千円 (N)チャイルドライン支援センター他1件 ]

## イ. 高齢者

## (ア) 高齢者の健やかな地域生活のための施設の整備事業

## 高齢者生き生きグループリビングの整備事業

一人暮らしで生活に不安や不便を抱える高齢者が、比較的低廉な料金で、地域でお互いの自主性を尊重した共同生活を営むことにより、生涯自己実現を図りつつ健やかに老いることを目的とする施設の整備を行う。

[ 213,418千円 (N)結いのき他2件 ]

## (イ) 高齢者虐待の早期発見、早期対応及び高齢者の権利擁護に関する調査研究又は啓発普及事業

認知症介護事業者のための高齢者虐待の早期発見し、早期対応マニュアルを作成、普及する。

[ 15,027千円 (N)日本介護支援協会 ]

## ウ．障害者

- (7) 障害者の地域活動のための施設の整備事業  
障害者地域活動支援施設等の建築整備を行う。

[ 124,355千円 (福)えのき会他2件 ]

- (4) 身体障害者補助犬の普及のための施設の整備事業  
身体障害者補助犬(介助犬)の訓練及び普及のための施設の整備を行う。

[ 196,037千円 (福)日本介助犬協会 ]

- (7) 身体障害者普及のための調査研究又は啓発普及事業  
補助犬を用いた視覚障害者の自立について、正しい知識と情報を伝える教材用資料を作成、配布する。

[ 9,552千円(財)アイメイト協会他1件 ]

- (I) 発達障害に関する啓発・普及、相談又は相談員の育成及び調査研究事業

発達障害についての知識・理解を深め、相談者やサポーターを育成し、スキルアッププログラムを開発するため、本人、保護者、教育関係者、医療関係者等を対象としたセミナー等を開催する。

[ 5,061千円 (福)星槎教育研究所 ]

## エ．その他

- (7) 自殺の予防に関する調査研究又は啓発普及事業

自殺予防の啓発のために、いのちの電話相談員の資質向上を目的とした研修会の開催、バリアフリー図書の作成等を行う。

[ 7,090千円 (福)いのちの電話 ]

- (4) 社会福祉の増進に係る事業で、競輪の理解増進にも資する競輪の認知度を特に高める事業  
・競輪の認知度を特に高める事業

日頃、オーケストラ音楽に触れる機会の少ない障害者、高齢者の方々に音楽に親しむ環境を提供し、併せて競輪事業の社会的役割についての理解促進を図るチャリティコンサート(ケイリン福祉コンサート)を行う。

[ 20,960千円 (財)日本交響楽振興財団 ]

## 一般事業

## ア．児童

- (7) 児童福祉施設の整備事業  
児童自立訓練棟の整備を行う。

[ 28,312千円 (N)樫の木ネットワーク ]

- (4) 児童福祉の増進に係る調査研究、研修又は相談等の事業

全国レベルで実施する社会福祉の向上を目的とした調査研究、研修又は相談等の諸事業を行う。

[ 166,194千円 (福)全国心身障害児福祉財団他7件 ]

## イ．高齢者

- (7) 高齢者福祉の増進に係る調査研究、研修又は相談等の事業

高齢者共同生活住宅(高齢者生き生きグループリビング)支援事業、ねんりんピック鹿児島2008開催の広報活動等の事業を行う。

[ 57,918千円 (N)COCO湘南他4件 ]

## ウ．障害者

- (7) 障害者のための施設の整備事業  
障害者ケアホーム、障害者グループホーム、障害者作業棟の整備を行う。

[ 906,736千円 (福)太陽会他33件 ]

- (4) 障害者福祉の増進に係る調査研究、研修又は相談等の事業

全国レベルで実施する障害者福祉の向上を目的とした調査研究、研修又は相談等の諸事業を行う。

[ 94,985千円 (福)全国盲ろう者協会他9件 ]

## エ．その他

- (7) 社会福祉の増進に係る調査研究、研修又は相談等の事業

全国レベルで実施する社会福祉の向上を目的とした調査研究、研修又は相談等の諸事業を行う。

[ 74,507千円 (財)さわやか福祉財団他5件 ]

- (4) 福祉車両整備事業

車イス対応型移送車両を中心に、回転リフトシート型車両等について福祉車両の整備を行う。

[ 476,012千円 (福)いちもく会他280件 ]

- (7) 機器の整備事業

身体障害者療護施設のリハビリ機器、障害者授産施設の授産機器、重症心身障害児施設の医療機器等の整備を行う。

[121,910千円 (福)北ひろしま福祉会他33件 ]

## (3) 非常災害の援護等

非常災害の援護については、補助金総額 150,000千円を予算額として計上し、平成20年度中に生ずる、非常災害に係る

救援物資の配分及び被災地住民の福祉の向上を図るための臨時福祉施設の整備運営並びに災害に伴って生ずる臨時福祉活動事業のうち特別に必要と認められる事業に対し、予算の範囲内において随時補助することとする。

## (4) 地域振興に資する事業

地域振興に資する事業については、補助金総額 150,000千円を予算額として計上し、平成20年度中に行なわれる、まちづくり、まち興し等を目的とする公共性の極めて高いシンポジウム等のイベント又はスポーツ大会等の市民参加型の事業に対し補助することとする。

また、競輪の理解増進に資する事業については、十分な配慮を行うものとする。

## 参 考

## 補助事業の審査のプロセス

- 補助事業審査・評価委員会において、毎年6月及び7月頃に、次年度の補助方針について審議。
- (財)日本自転車振興会において、毎年8月～9月に、補助方針に基づいて、官報、経済産業公報、本会会報、主要新聞、ホームページ等で公募し、10月以降において応募した団体からヒアリング等を実施。
- (財)日本自転車振興会は、関係機関等との連絡・調整を経て、補助事業計画案作成。
- (財)日本自転車振興会作成の補助事業計画案は、2月頃に、補助事業審査・評価委員会の意見聴取を経て、経済産業大臣の認可を得て決定。

## 「平成20年度補助事業計画一覧表」の閲覧について

「平成20年度自転車等機械工業振興補助事業計画一覧表」及び「平成20年度公益事業振興補助事業計画一覧表」は、本会の下記事務所にそれぞれ備え付けてありますので閲覧することができます。

なお、上記一覧表は、本会ホームページ (<http://ringring-keirin.jp/>) にも掲載されております。

## 1 総務部 総務課

住所：〒102-8011 東京都千代田区六番町4番地6

電話番号：03 - 3512 - 1251

FAX番号：03 - 3512 - 1252

## 2 日本競輪学校 管理課

住所：〒410-2402 静岡県伊豆市大野1827

電話番号：0558 - 79 - 0111

FAX番号：0558 - 79 - 0232

## 本件についてのお問い合わせ先

(財)日本自転車振興会 広報部 広報課

住 所 〒102-8011 東京都千代田区六番町4番地6

電話番号 03 - 3239 - 9422 (直通)

FAX番号 03 - 3512 - 1265

U R L <http://www.ringring-keirin.jp/>

機械工業振興補助事業に関しては、

機械工業振興部

電話番号：03 - 3512 - 1273

FAX番号：03 - 3512 - 1274

公益事業振興補助事業に関しては、

公益事業部

電話番号：03 - 3512 - 1276

FAX番号：03 - 3512 - 1277